

感染状況・医療提供体制の分析(8月19日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計		前回の数値 (8月7日公表) 7月28日～8月3日	現在の数値 (8月14日公表) 8月4日～8月10日	前回との比較	分析コメント	
	感染状況	① 定点当たり 患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内50定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	226人	240人	→	感染状況 コメント
定点当たり数			4.52人	4.80人	→		
報告数に占める60歳以上の割合			29.6%	38.3%	↗	定点当たり新型コロナウイルス感染症(COVID-19)報告数は4.80人と横ばい。全国的に感染者数はやや増加しており、お盆明けの状況を注視する必要がある。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。ハイリスクな方へはうつさないよう配慮を。 COVID-19による入院患者も継続。地域差あり。少ないが、重症化する患者は継続的に発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。 全国的に百日咳が流行しているが県内では減少傾向。伝染性紅斑も多い。	
② 保健所別 定点当たり 患者報告数 <small>(注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>		岡山市保健所	3.22人	3.28人	→		
		倉敷市保健所	5.00人	6.50人	↗		
		備前保健所	4.50人	6.00人	↗		
		備中保健所	6.60人	5.80人	↘		
		備北保健所	9.25人	5.75人	↘		
		真庭保健所	3.00人	5.50人	↗		
美作保健所		2.80人	3.20人	↗			
入院状況	③ 入院患者数 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>		18人	12人	↘		
	④ 人工呼吸器利用 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>		2人	0人	↘		

*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。